「危険性又は有害性等の調査等に関する指針」に基づくリスクアセスメント建設業版マニュアルの解説

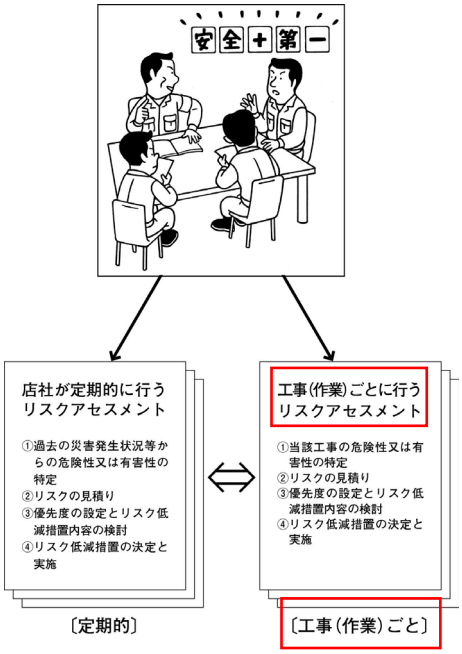
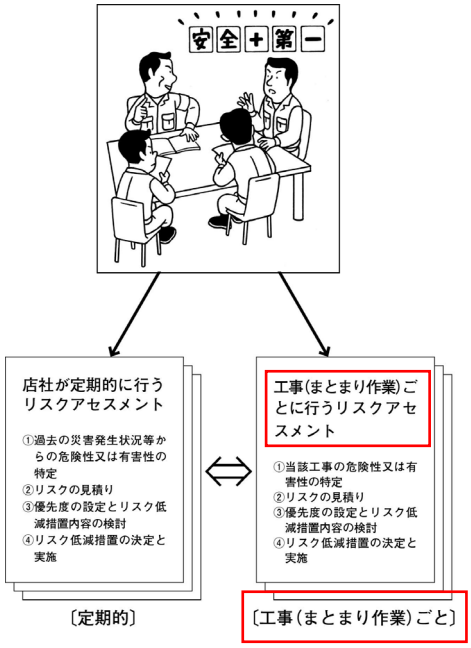
# ＜新旧対照表＞　2 版（令和 8 年 5 月 27 日）

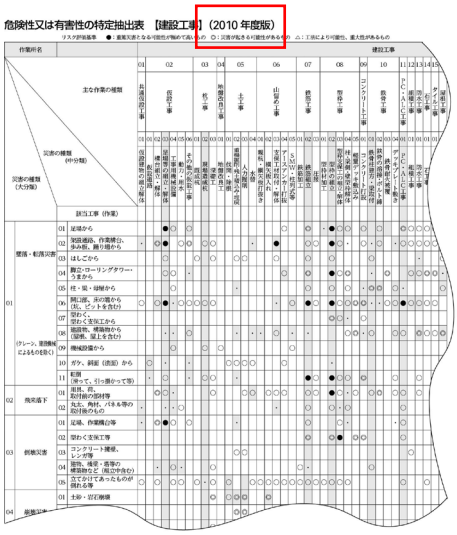
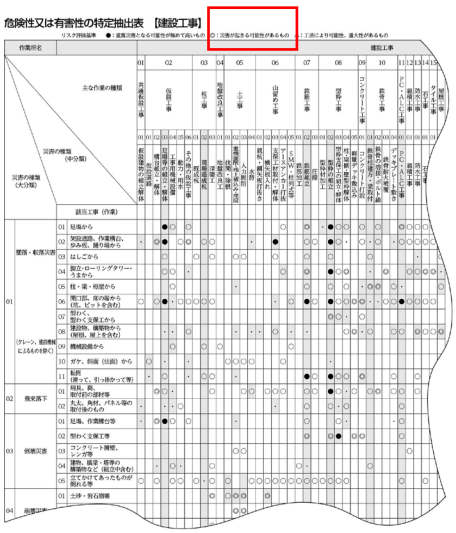
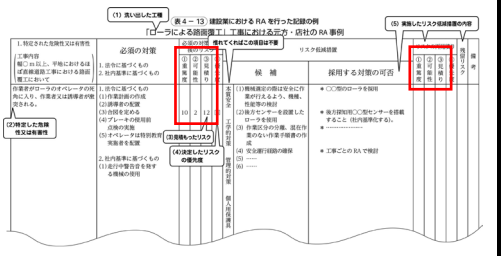
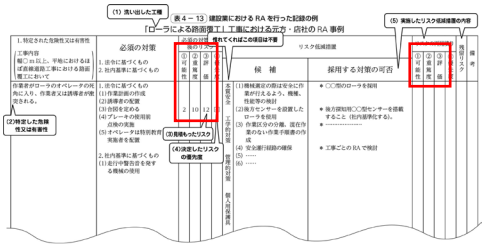
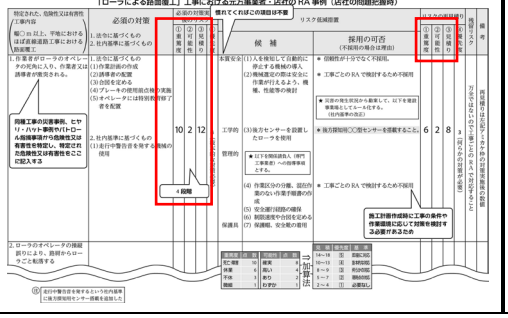
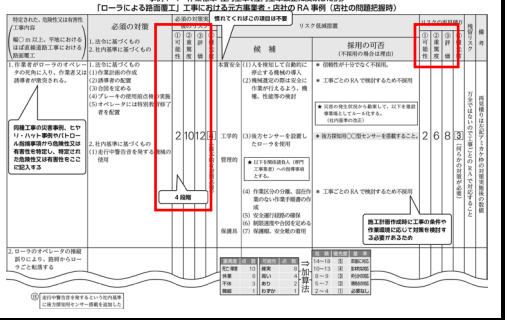
【補足事項】**※「旧版」から「新版」への文章の修正・追加・削除部分は、下線部を参照してください。**

※誤字・脱字および奥付等の軽微な修正は割愛します。

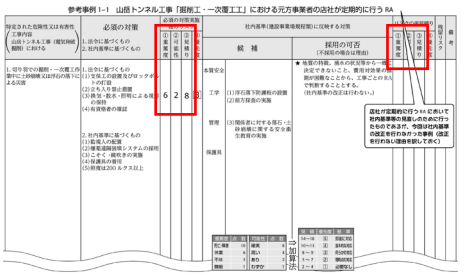
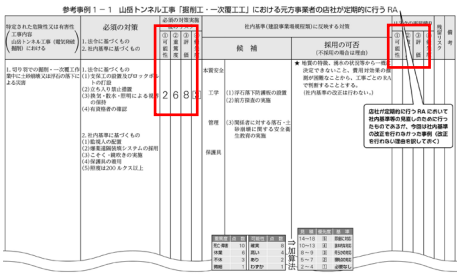
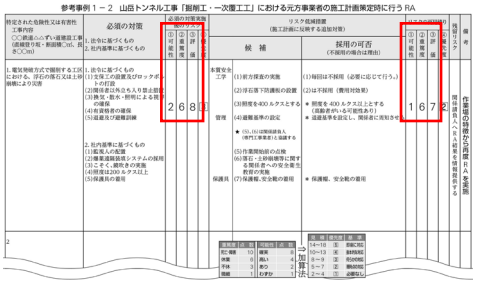
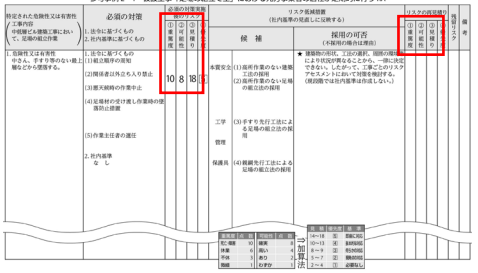
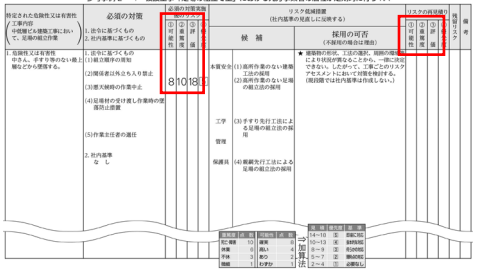
| （旧版）初版 6 刷(令和 3 年 10 月 14 日）No.101900 | （新版）2 版(令和 8 年 5 月 27 日）No.101900 |
|---|---|
| **[用語の統一]** | |
| 建設作業所、建設作業所（現場）、現場 | 作業所 |
| 安全衛生責任者（又は職長） | 職長・安全衛生責任者 |

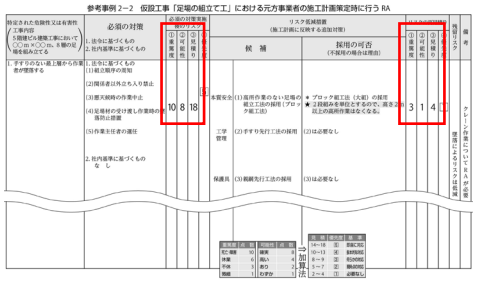
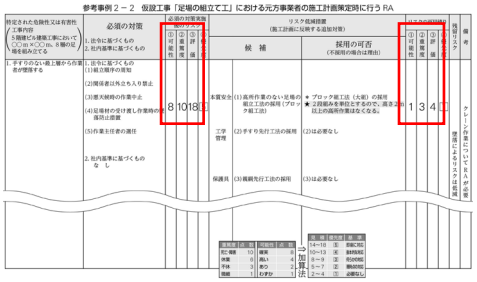
| （旧版）初版 6 刷(令和 3 年 10 月 14 日）No.101900 | | | （新版）2 版(令和 8 年 5 月 27 日）No.101900 | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 頁 | 箇所 | 内 容 | 頁 | 箇所 | 内 容 |
| 6 | 下から 13 行目 | なお、ここでいう「建設作業所」は建設業労働安全衛生マネジメントシステムガイドライン（コスモスガイドライン）においては「作業所」に該当します。<br>（下線部を修正） | 6 | 下から 12 行目 | 「作業所」は建設業労働安全衛生マネジメントシステムガイドライン（コスモスガイドライン）に示す「作業所」に該当します。 |
| 8 | 上から 6 行目 | また、国の指針においては、建設業のみを想定したものではないため、工事ごとに行うリスクアセスメントを行う時期が分かりにくい面があります。<br>（下線部を削除） | 8 | 上から 6 行目 | また、国の指針においては、建設業のみを想定したものではないため、工事ごとにリスクアセスメントを行う時期が分かりにくい面があります。 |
| 17 | 上から 12 行目 | なお、平成26 年4 月に労働安全衛生法が改正され、一定の危険有害性のある化学物質（640 物質）については、業種、事業場規模にかかわらず、その対象となる化学物質の取扱いにはリスクアセスメントを実施することが義務づけられました（平成28 年6 月1 日施行）。さらに、労働安全衛生法施行令が改正され、危険有害性のある化学物質(27 物質)が追加されました(平成29 年 3 月 1 日施行)。このため、対象となる化学物質を取扱う場合には、リスクアセスメントの実施とリスクレベルに応じた安全衛生対策を実施することが必要です。<br>（下線部を修正） | 17 | 上から 12 行目 | なお、現在一定の危険有害性のある化学物質（896 物質）については、業種、事業場規模にかかわらず、その対象となる化学物質の取扱いにはリスクアセスメントを実施することが義務づけられました(労働安全衛生法第 57 条の 3 で規定)。さらに、労働安全衛生法施行令が改正され、危険有害性のある化学物質（27 物質）が追加されました。このため、対象となる化学物質を取扱う場合には、リスクアセスメントの実施とリスクレベルに応じた安全衛生対策を実施することが必要です。 |

| （旧版）初版６刷(令和３年10月14日）No.101900 | | | （新版）２版(令和８年５月27日）No.101900 | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 頁 | 箇所 | 内 容 | 頁 | 箇所 | 内 容 |
| 28 | 図 4-1 | （赤枠を修正） | 28 | 図 4-1 |  |
| 43 | 下から12行目 | ③基本施工計画書<br>（下線部を削除） | 43 | 下から12行目 | ③施工計画書 |
| 49 | 下から３行目 | ～特定方法としては、「工種ごとに、どのような場所で、どんな作業でどんなことが、どのように発生する。」という方法で検討します。たとえば、「鉄骨建て方工において高所でリベット打ち作業中に、手すりがないと、墜落する。」といった方法で特定します（図4－7参照）。<br>（下線部を修正） | 49 | 下から３行目 | ～特定方法としては、「工種ごとに、どのような場所で、どんな作業でどんなことが、どのように発生する。」という方法で検討します。たとえば、「鉄骨建て方工事において高所でリベット打ち作業中に、手すりがないと、墜落する。」といった方法で特定します（図4－7参照）。 |
| 51 | 下から７行目 | また、元方事業者の指導事項、前年度の安全衛生目標・安全衛生計画の達成度、関係法令の改正等も考慮する事が望ましいものです。<br>（下線部を修正） | 51 | 下から７行目 | また、元方事業者の指導事項、前年度の安全衛生目標・安全衛生計画の達成度、関係法令の改正等も考慮する事が望ましいです。 |

| （旧版）初版６刷(令和３年10月14日）No.101900 | | | （新版）２版(令和８年５月27日）No.101900 | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 頁 | 箇所 | 内 容 | 頁 | 箇所 | 内 容 |
| 68 | 図 4-8 | （赤枠を削除）<br> | 68 | 図 4-8 |  |
| 76 | 表 4-13 | （赤枠を修正）<br> | 76 | 表 4-13 |  |
| 87 | 事例 4-1 | （赤枠を修正）<br> | 87 | 事例 4-1 |  |

| （旧版）初版６刷(令和３年10月14日）No.101900 | | | （新版）２版(令和８年５月27日）No.101900 | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 頁 | 箇所 | 内 容 | 頁 | 箇所 | 内 容 |
| 91 | 事例 6-1 | （赤枠を修正） | 91 | 事例 6-1 | |
| 93 | 事例 6-3 | （赤枠を修正） | 93 | 事例 6-3 | |
| 94 | 事例 6-3<br>（参考） | （赤枠を修正） | 94 | 事例 6-3<br>（参考） | |
| 102 | 事例 8-1 | （赤枠を修正） | 102 | 事例 8-1 | |

| （旧版）初版６刷(令和３年10月14日）No.101900 | | | （新版）２版(令和８年５月27日）No.101900 | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 頁 | 箇所 | 内 容 | 頁 | 箇所 | 内 容 |
| 104 | 事例 8-3 | （赤枠を修正） | 104 | 事例 8-3 |  |
| 109 | 参考事例 1-1 | （赤枠を修正） | 109 | 参考事例 1-1 |  |
| 110 | 参考事例 1-2 | （赤枠を修正） | 110 | 参考事例 1-2 |  |
| 111 | 参考事例 1-3 | （赤枠を修正） | 111 | 参考事例 1-3 |  |
| 112 | 参考事例 2-1 | （赤枠を修正） | 112 | 参考事例 2-1 |  |

| （旧版）初版６刷(令和３年10月14日）No.101900 | | | （新版）２版(令和８年５月27日）No.101900 | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 頁 | 箇所 | 内 容 | 頁 | 箇所 | 内 容 |
| 113 | 参考事例<br>2-2 | （赤枠を修正）<br> | 113 | 参考事例<br>2-2 |  |
| 114 | 参考事例<br>2-3 | （赤枠を修正）<br> | 114 | 参考事例<br>2-3 |  |